

バリアフリー奨励賞一覧（2005年度）

バリアフリー推進ネットワーク

バリアフリー推進ネットワーク（正式名：交通バリアフリー推進支援連絡協議会 - 事務局：交通エコロジー・モビリティ財団 - ）では、去る10月14日に幹事会を開催し、以下の通り本年度のバリアフリー奨励賞を選定しました。これまでバリアフリー優秀施設・活動大賞（今年度はバリアフリー優秀大賞）のみを選定してきましたが、優秀大賞に選定されない応募案件の中にも、積極的かつ重要性の高い取り組みがあることから、今後の展開に期待を寄せる意味を込めて本年度は奨励賞を設けることにしました。

	受賞者(団体、組織等)	主な受賞理由
1	金ヶ崎駅合築施設 (岩手県金ヶ崎町)	・伝統的建造物群保存地区におけるデザイン性に優れた施設整備、ならびに地域の交流機能や雪国を考慮した対策など、地域に合わせた施設整備とバリアフリー化を実現するための努力が見られる。
2	大島航路バリアフリー整備事業 (大島汽船株式会社)	・旅客船のハード面のバリアフリー化にとどまらず、地域のバリアフリー教室の実施に協力するなど、地方都市の比較的小規模な事業者でありながら熱心に取り組んでいる。
3	バリアフリーマップづくり(ひとにやさしい地下街ガイドマップの作成) (大阪地下街株式会社/株式会社グランドプラン研究所)	・全国でも多くのマップ作成が試みられているが、改訂版の発行やトイレ写真の記載によるわかりやすさの追求など、努力がなされている。
4	市民による交通バリアフリーの新たな展開への取り組み (大阪市北区役所)	・市民参加によるバリアフリー点検、具体的な提案の作成、さらに学校教育での子供の参加や放置自転車問題への継続的な協議など、市民参加型のバリアフリー実現のための将来展望が見られる。